

積層セラミックコンデンサ

一般用 100V 品 1608 サイズで業界最大静電容量の積層セラミックコンデンサの開発と量産

- 一般用 100V 品で 1608 サイズの 1 μ F を新たにラインナップ（大容量化を実現）
- セットの部品数削減や小型化に貢献

2025 年 6 月 26 日

TDK 株式会社（社長：齋藤 昇）は、積層セラミックコンデンサ（以下、MLCC）の一般用製品「C」シリーズにおいて、X7R 特性 100V 品で業界最大の静電容量*となる 1608 サイズ（L1.6mm×W0.8mm×T0.8mm）の 1 μ F の製品を開発し、2025 年 6 月から量産を開始したことを発表します。

近年、システム効率の向上や電力損失の低減を目的として、AI サーバーやエネルギーストレージシステム、各種産業機器等で電圧の 48V 化が進んでおり、電源ラインで使用されるコンデンサとして定格電圧 100V の MLCC の需要が高まっています。

「C」シリーズの 100V 品では、材料選定と製品設計の最適化により、同一サイズの自社従来品と比較して 10 倍の大容量化を実現しました。この新製品は従来品と比べて員数や実装面積を大幅に削減でき、セットの部品数削減や小型化に貢献します。今後も更なるラインナップの拡充を図り、お客様のご要求へ対応してまいります。

* 2025 年 6 月現在、TDK 調べ

主な用途

- 一般、産業機器用 48V システムの電源 IC の入力コンデンサなど

主な特長と利点

- 1608 サイズで 1 μ F の大容量化による、セットの部品数削減や小型化

製品名	外形寸法 [mm]	温度特性	定格電圧 [V]	静電容量 [μF]
C1608X7R2A105K080AC	1.6 x 0.8 x 0.8	X7R	100	1

サンプルのご購入は、製品名をクリック後に表示される製品ページから可能です。

生産・販売計画

- サンプル価格：5 円／個
- 生産拠点：日本
- 生産予定：500 万個／月（当初）
- 生産開始：2025 年 6 月

TDK 株式会社について

TDK 株式会社（本社：東京）は、スマート社会における電子デバイスソリューションのリーディングカンパニーを目指しています。独自の磁性素材技術をその DNA とし、最先端の技術革新で社会の変革に貢献してまいります。

当社は各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、温度、圧力、磁気、MEMS センサなどのセンサおよびセンサシステムがあります。さらに、磁気ヘッドや電源、二次電池、ソフトウェアなどです。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda があります。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、自動車、産業電子機器、コンシューマー製品、そして情報通信機器など幅広い分野においてビジネスを展開しています。2025 年 3 月期の売上は約 2 兆 2,050 億円、従業員総数は全世界で約 105,000 人です。

本文および関連する画像は https://www.tdk.com/ja/news_center/press/20250626_01.html からダウンロードできます。

製品の詳細情報は

https://product.tdk.com/system/files/dam/doc/product/capacitor/ceramic/mlcc/catalog/mlcc_commercial_midvoltage_ja.pdf で参照できます。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
伊藤	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6778-1055	TDK.PR@tdk.com